

大学・地域共創プラットフォーム香川

中長期計画（2024年度～2028年度）
～高等教育機関を基点とした地域の活性化～

（たたき台）

2024年 月 日 策定

大学・地域共創プラットフォーム香川 中長期計画 目次

1 基本的な考え方	
(1) 計画策定の趣旨	・・・1
(2) 計画の性格と役割	・・・
(3) 計画の構成	・・・
(4) 計画の期間	・・・
2 基本構想編	
(1) 現状と課題	・・・
(2) 基本目標	・・・
(3) 組織体制	・・・
(4) 学術分野マップ	・・・
(5) 実施・評価体制	・・・
3 基本計画編	
(1) 計画の基本目標を達成するための取組進学・教育部会事業	・・・
(2) ロードマップ	・・・
【参考】	
『人生100年時代のフロンティア県・香川』実現計画 （令和3(2021)年度～令和7(2025)年度）」	・・・

1 基本的な考え方

(1) 計画策定の趣旨

- 「大学・地域プラットフォーム香川」(以下、「本プラットフォーム」という。)では、令和4(2022)年3月に「大学コンソーシアム香川(2015年9月～2022年3月)」及び「COC+NEXTかがわ(2021年4月～2022年3月)」を統合し、県内進学及び地域定着に係る事業の実績を踏まえ承継・強化するとともに、プラットフォームの主要課題である地域活性化に係る県内大学と連携した地域づくり策定のための事業を実施することとしました。
- 本プラットフォームにおいて暫定的に使用してきた「大学コンソーシアム香川中長期計画(2019年度～2023年度)」の計画期間が終了したことから、本プラットフォームの目的を遂行するため、令和6(2024)年度からの新たな計画を策定します。

(2) 計画の性格と役割

- この計画は、本プラットフォームの事業のうち、高等教育機関を基点とした地域の活性化に関する事業を中心に据えたものであり、次のような役割を持ちます。
 - ・ 地域社会・地域経済を支える人材の育成・定着のため、県内初等中等教育機関や本プラットフォーム内の各機関と連携した取組を明確にするものです。
 - ・ 県内高等教育機関の教育の向上及び研究の促進に資するため、本プラットフォーム内の各機関と連携した取組を明確にするものです。
 - ・ 県内高等教育機関への進学を推進するため、共同した情報の提供・広報に関する取組を明確にするものです。

(3) 計画の構成

- 本県を取り巻く現状と課題を踏まえ、高等教育機関が目指す基本目標や本プラットフォームの体制等を「基本構想編」とします。
- 本プラットフォームの3つの部会における具体的取組や目標指標等を「基本計画編」とします。

(4) 計画の期間

- 令和6(2024)年度から令和10(2028)年度までの5年間とします。

2 基本構想編

(1) 現状と課題

- 本県の人口は、平成11(1999)年の約103万人をピークに減少に転じ、平成30(2018)年の人口は約96万人と、平成12(2000)年以来23年連続の減少となっており、少子高齢化も進行しています。【図表1、2】
- 県内には大学5校、短期大学3校、高等専門学校1校があるが、大学進学者の多くが県外に進学し、20歳代の人口割合が全国平均を大きく下回っています。【図表3、4】
- 県内出身者が県内大学に進学すれば、約8割の若者が県内に就職しています。【図表5】
- こうした中、香川県においても令和3(2021)年度からの新たな香川づくりの指針として、「『人生100年時代のフロンティア県・香川』実現計画(令和3(2021)年度～令和7(2025)年度)」を策定しています。

本県では、平成 23 年（2011）に「せとうち田園都市香川創造プラン」、平成 27（2015）年に「新・せとうち田園都市創造計画」を策定し、成長する香川、信頼・安心の香川、そして、笑顔で暮らせる香川づくりをめざして、各分野にわたる取組みを推進してきました。

令和 2（2020）年度に「新・せとうち田園都市創造計画」の計画期間が終了したことから、これまでの取組みの方向性を引き継ぎながら、「新・せとうち田園都市創造計画」策定以降の社会経済情勢の変化や県民意識・ニーズ、有識者、県議会をはじめとする県民の意見等を踏まえ、令和 3（2021）年度からの新たな香川づくりの指針として、令和 3（2021）年 10 月に新たな香川づくりの指針である「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画を策定し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の維持・回復や防災・減災対策、人口減少問題の克服・地域活力の向上といった喫緊の課題に対応しつつ、将来にわたって持続可能な香川をつくり、次代を担う子どもたちに引き継いでいくために、各般の施策を推進してまいりました。

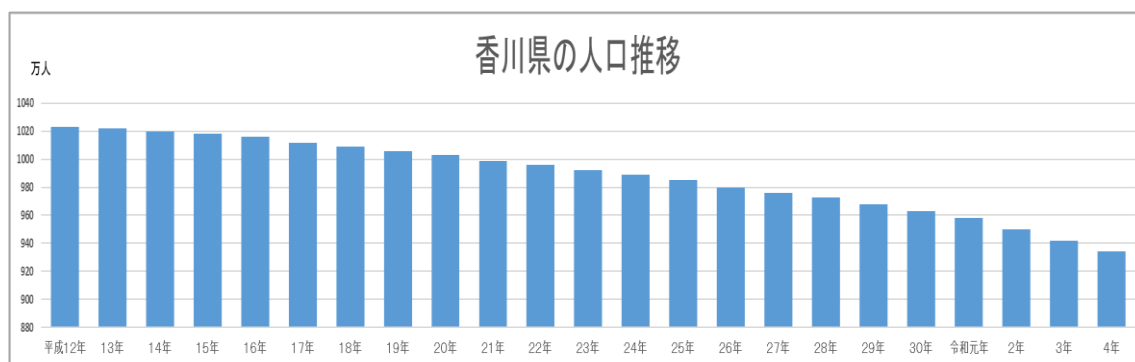
「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画策定後も、合計特殊出生率や県人口が人口ビジョンの目標値を下回るなど、少子高齢化社会の進行とそれに伴う人口減少の課題は、さらに速度を増し、より深刻化していることに加え、新型コロナウイルス感染症対策の長期化や世界的なサプライチェーンの危機、急激な原油価格・物価高騰など、これからの地域社会経済や県民生活、自治体経営に大きな影響を及ぼす新たな事象が発生しています。

こうした状況を踏まえ、改めて中長期的な将来を展望し、本県のめざす姿と向かうべき道筋を構想した上で、今、手を打ち、取り組む必要のある政策を、全部局が県民目線に立って一体となって推進する視点で再構築するために、計画の見直しを行うことと致しました。

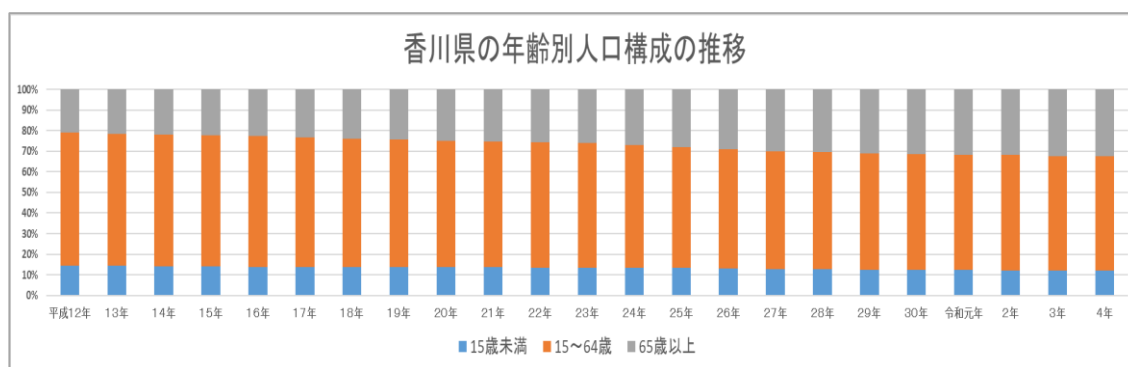
【出所：「『人生100年時代のフロンティア県・香川』実現計画」】

○この計画において重点施策の一つである「大学と地域の連携を強化」の中で、「県内大学等の充実強化」及び「県内大学等との連携強化」の施策に取り組んでいます。

【図表 1】



【図表 2】



【図表 3】

香川県内の大学・短大への進学者数（流入元は香川県）

入学年月	大 学		短 大	
	実人数（人）	割合（％）	実人数（人）	割合（％）
令和 5 年 4 月	8 7 4	1 7 . 4	2 6 3	6 7 . 3
令和 4 年 4 月	8 5 0	1 7 . 4	2 8 2	7 3 . 2
令和 3 年 4 月	8 3 2	1 7 . 2	3 2 2	7 2 . 2
令和 2 年 4 月	8 2 8	1 6 . 8	3 2 2	6 6 . 1
平成 31 年 4 月	8 6 1	1 7 . 7	3 1 6	6 7 . 8
平成 30 年 4 月	8 3 7	1 7 . 5	3 6 2	7 0 . 0
平成 29 年 4 月	8 4 5	1 7 . 9	3 4 5	6 9 . 3
平成 28 年 4 月	7 8 5	1 7 . 6	3 0 2	6 3 . 4
平成 27 年 4 月	7 8 4	1 7 . 7	3 3 8	6 7 . 5
平成 26 年 4 月	7 5 2	1 6 . 7	3 3 3	6 3 . 8

【図表 4】

香川県内の 20 歳代人口（毎年 10 月 1 日現在・単位千人）

	総 数	20～29 歳	割合（％）	全国平均	全国順位
令和 4 年	9 3 4	7 8	8 . 3 5	1 0 . 1 4	2 9 位
令和 3 年	9 4 2	7 9	8 . 3 9	1 0 . 0 7	2 9 位
令和 2 年	9 5 0	8 1	8 . 5 3	1 0 . 0 7	2 8 位
令和 元年	9 5 6	8 0	8 . 3 7	1 0 . 0 1	2 9 位
平成 30 年	9 6 2	8 0	8 . 3 2	9 . 9 3	2 9 位
平成 29 年	9 6 7	7 9	8 . 1 7	9 . 8 8	3 3 位
平成 28 年	9 7 2	8 0	8 . 2 3	9 . 8 8	3 3 位
平成 27 年	9 7 6	8 2	8 . 4 0	9 . 9 3	3 3 位
平成 26 年	9 8 1	8 4	8 . 5 6	1 0 . 1 4	3 2 位

【図表 5】

香川県内の大学生の就職先

卒業年月	県内就職者	うち県内出身者	うち県外出身者
令和 5 年 3 月	682人 42.2%	528人 78.5%	154人 16.3%
令和 4 年 3 月	667人 44.1%	476人 78.0%	191人 21.1%
令和 3 年 3 月	681人 43.3%	530人 80.4%	151人 16.5%
令和 2 年 3 月	668人 40.5%	485人 77.4%	183人 17.9%
平成 31 年 3 月	649人 40.6%	475人 76.7%	174人 17.8%
平成 30 年 3 月	655人 42.3%	473人 81.0%	182人 18.9%
平成 29 年 3 月	705人 45.3%	499人 82.3%	206人 21.6%
平成 28 年 3 月	646人 42.8%	442人 79.4%	204人 21.4%
平成 27 年 3 月	664人 43.9%	467人 78.9%	197人 21.4%
平成 26 年 3 月	664人 46.0%	486人 83.9%	178人 20.6%

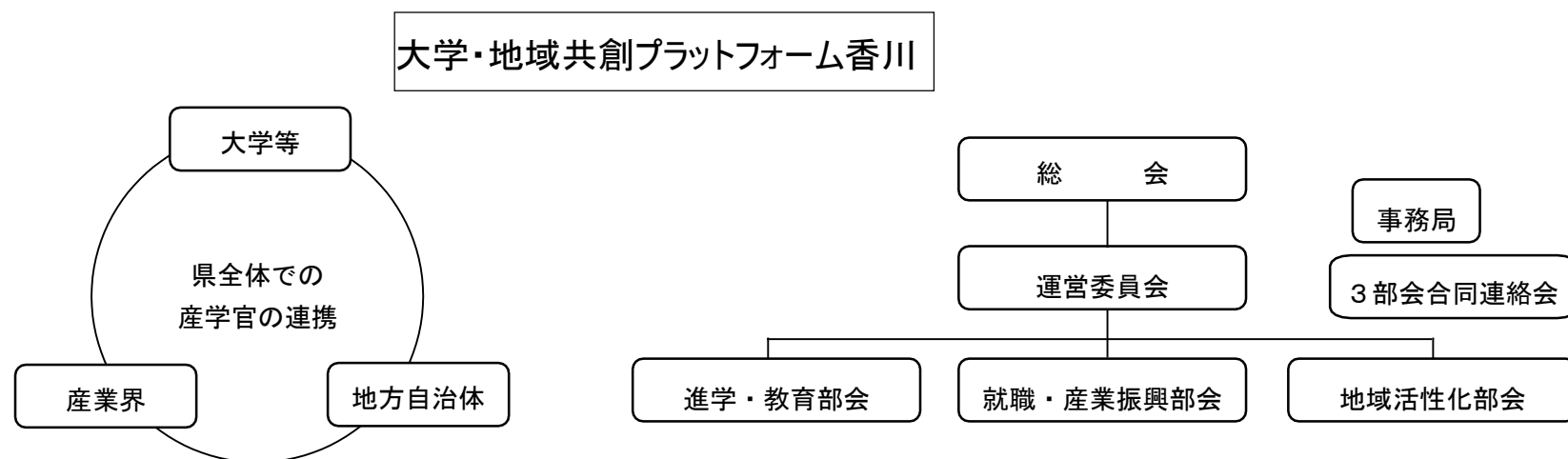
○こうした現状を踏まえて、次の課題に取り組むことが必要であると考えます。

- ①高大連携による県内高校からの進学推進
- ②地域の課題やニーズを踏まえた県内大学等の魅力づくり
- ③県内大学等在学生の地域理解や定着意欲喚起
- ④大学等卒業者の地域就職に向けたキャリア支援
- ⑤県内大学等と地方公共団体や産業界等との連携

(2) 基本目標

魅力ある瀬戸内香川の生活圏域づくりのため、地域社会の発展に寄与することを目的として、県内の大学等が基点となったプラットフォームでの産・官・学のネットワーク強化による地域社会・地域経済を支える人材の育成・定着及びその人材が活躍する場の形成

(3) 組織体制



【構成員】

●大学等

香川大学
香川県立保健医療大学
四国学院大学
徳島文理大学
高松大学
香川短期大学
高松短期大学
せとうち観光専門職短期大学
香川高等専門学校

●経済団体等

香川県商工会議所連合会
香川県商工会連合会
香川県中小企業団体中央会
香川経済同友会
香川県中小企業家同友会
香川県農業協同組合中央会
香川県銀行協会

●行政機関

香川県
高松市
丸亀市
坂出市
善通寺市
観音寺市
さぬき市
東かがわ市
三豊市

土庄町
小豆島町
三木町
直島町
宇多津町
綾川町
琴平町
多度津町
まんのう町

(4) 学術分野マップ

	人文科学系	社会科学系	工学系	農学系	保健系	家政系	教育・芸術系
香川県立 保健医療大学					保健医療学部 看護学科 臨床検査学科		
香川大学		法学部 法学科 経済学部 経済学科	創造工学部 創造工学科	農学部 応用生物科学科	医学部 医学科 看護学科 臨床心理学科		教育学部 学校教育教員養成課程
四国学院大学	文学部 人文学科	社会福祉学部 社会福祉学科 社会学部 カルチュラル・ マネジメント学科					文学部 人文学科 社会学部 カルチュラル・ マネジメント学科
高松大学		経営学部 経営学科					発達科学部 子ども発達学科
徳島文理大学学 香川キャンパス ※徳島キャンパス	文学部 文化財学科 日本文学科 英語英米文化学科	総合政策学部※ 総合政策学科 短期大学部※ 商科 言語コミュニケーション学科	理工学部 ナノ物質工学科 機械創造工学科 電子情報工学科 人間生活学部※ メディアデザイン学科 建築デザイン学科		香川薬学部 薬学科 薬学部※ 薬学科 保健福祉学部 診療放射線学科 臨床工学科 口腔保健学科※ 理学療法学科※ 看護学科※ 人間福祉学科※	人間生活学部 食物栄養学科 人間生活学科 短期大学部※ 生活科学科	音楽学部※ 音楽学科 人間生活学部※ 児童学科 心理学科 短期大学部※ 保育科 音楽科
香川短期大学		経営情報科				生活文化学科 食物栄養専攻	子ども学科第Ⅰ部 子ども学科第Ⅲ部 経営情報科
高松短期大学		ビジネスデザイン学科					保育学科
せとうち観光 専門職短期大学		観光振興学科					
香川高等専門学校			本科課程(5年) 機械工学科 電気情報工学科 機械電子工学科 建設環境工学科 通信ネットワーク工学科 電子システム工学科 情報工学科 専攻科課程(2年) 創造工学専攻 電子情報通信工学専攻				

(5) 実施・評価体制

- ①評価時期 年度毎に評価を行うものとします。
- ②評価体制 関係部会において作成した評価については、3部会の部会長が3部会合同連絡会において確認を行うものとします。
- ③評価の反映方法 評価については、大学・地域共創プラットフォーム香川のホームページで公表を行うこととします。また、評価について関係部会で共有して、次年度以降の事業の改善を行うものとします。

3 基本計画編

(1)計画の基本目標を達成するための取組

①高大連携による進学推進の取組

- 出前講座・体験講座等への講師派遣
- 県内大学等合同進学説明会開催
- 教員対象県内大学等合同進学説明会開催
- 高大連携キャリアデザイン研修
- 共同の広報活動
- デジタルキャンパスガイドの効果的な活用
- 進学情報の一元的提供
- 外国人留学生対象の合同大学進学説明会の開催

②地域の課題やニーズを踏まえた県内大学等の魅力づくり

- 大学間の単位互換
- 大学等教職員のFD・SD研修
- 地域における高等教育の中長期グランドデザイン検討会
- 数理・データサイエンス・AI教育事業
- 授業科目の共同開発と開講
- 共同IRの実施

③県内大学等在学生の地域理解や定着意欲喚起

- 学生の国際交流
- 自治体開催事業に関する学生ボランティア募集の一元的情報提供

④大学等卒業者の地域就職に向けたキャリア支援

- かがわーくフェア
- 業種別オンライン県内企業見学ツアー
- うどん県の自治体で働こう大懇談会
- キャリア支援研修会
- 外国人材活用セミナー&交流会
- インタビューシップ
- 高校・大学等のイベントへのブース設置
- 地元中小企業魅力発見バスツアー

⑤県内大学等と地方公共団体や産業界等との連携

- リスクマネジメント活動
- 地域課題解決に向けた共同研究
- 専門教員の共同シーズの公表
- 学生による観光資源の情報発信等
- アンケート調査の詳細分析等と対策検討
- 産学官関係者の連携強化に向けた交流促進

(2)ロードマップ

※就職・産業振興部会、地域活性化部会との調整が必要な事業を含む

①高大連携による進学推進の取組

取組目標	No	取組名	課題を解決する取組概要	主幹部会	現状実績 2023年度	活動指標 2028年度
・県内高校生等に大学等の教育力や魅力を発信することで、県内大学等への進学者を推進する。 ・初等中等教育機関への学習支援を行うなど地域の教育力向上に資する。	1	出前講座・体験講座等への講師派遣	1) 出前講座等 高校生等を対象に大学等の教職員がそれぞれの専門分野を活かして出前講座を提供する。出前講座等の講座名や内容を年度初めに情報公開し、活用について積極的に働きかける。 2) わくわく子ども大学 大学等の特色を生かした講座開設により、小学生の学びに向かう力を育成し、課題発見能力や問題解決能力を高める。 3) 探究型学習支援プロジェクトへの講師派遣 高校の「総合的な探究の時間」に大学等の教職員を派遣して指導・助言を行う。	進学・教育部会	1) 37件実施 2) 11講座開設 3) 1校で実施	1) 50件 2) 11講座 3) 5校
	2	県内大学等合同進学説明会開催	県内大学等への理解を深めるため、合同の進学説明会を県内高校に出向いて実施する。その際、県内大学から県内就職した卒業生もロールモデルとして参加する。	進学・教育部会	4校で開催	7校
	3	教員対象県内大学等合同進学説明会開催	高校教員を対象に県内大学等が合同で説明会を実施する。	進学・教育部会	ニーズ調査・検討	1回
	4	高大連携キャリアデザイン研修	県高等学校PTA連合会との連携による保護者対象の研修事業を実施する。 1) 県内大学等合同進学説明会 2) 機関紙やホームページでの広報 3) 大学等訪問	進学・教育部会	1) 1回 2) 機関誌2回、HP随時 3) 0回	1) 1回 2) 2回 3) 4回
	5	共同の広報活動	大学等が共同して広報活動を実施する。 1) オープンキャンパス日程の周知 2) パンフレットスタンドを活用した広報 3) ニーズ調査の実施	進学・教育部会	1) 1回 2) 3回 3) 0回	1) 1回 2) 3回 3) 1回
	6	デジタルキャンパスガイドによる広報活動	中学・高校教員の進路指導や生徒・保護者の進路選択にあたって役立つ情報を集約化し、県内	進学・教育部会	Webサイト「かがわデジタ	更新1回

			大学等や香川県の魅力を発信するWebサイト「かがわデジタルキャンパスガイド」を活用して、県内外の高校生に広く情報発信する。		ルキャンパスガイド」を作成・公開	
	7	外国人留学生対象の合同大学進学説明会の開催	日本語学校などの外国人留学生を対象にした合同大学進学説明会を開催する。	進学・教育部会	—	2回

②地域の課題やニーズを踏まえた県内大学等の魅力づくり

取組目標	No	取組名	課題を解決する取組概要	主幹部会	現状実績 2023年度	活動指標 2028年度
・県内大学等との連携を図ること で県内大学等の教育の 向上及び研究の促進に 資する。	1	大学間の単位互換	多様かつ柔軟な学修を推進するため、県内大学等の開設科目の相互履修と単位認定を実施する。授業科目を共同開講する。	進学・教育部会	1) 科目数 556 2) 登録者数 20人 3) 共同開講0件	1) 550 2) 50人 3) 3件
	2	大学等教職員のFD・SD研修	大学等教職員研修を共同で実施する。	進学・教育部会	3回実施	5回
	3	地域における高等教育の中長期グランドデザイン検討会	大学等の地域における教育改革や教育改善につなげる中長期グランドデザインについて、情報交換や検討などを実施する。	進学・教育部会	1回実施	1回
	4	数理・データサイエンス・AI教育事業	県内高等教育機関の学生が、数理・データサイエンス・AIを習得できるような教育体制の構築・普及を図る。	進学・教育部会	シンポジウム 1回 他県研修会の案内 随時	1回
	5	共同IRの実施	大学等進学状況や就職状況などについて、高校生・保護者・高校教員、大学・短大生等への意識調査を実施し高大接続対策に活用する。	進学・教育部会 就職・産業振興部会 地域活性化部会	1回実施	1回

③県内大学等在学生の地域理解や定着意欲喚起

取組目標	No	取組名	課題を解決する取組概要	主幹部会	現状実績 2023年度	活動指標 2028年度
・地域の魅力を学生に伝えることで地域への理解を深め・県内定着への意欲を喚起する。	1	学生の国際交流	地域の伝統や文化に触れながら、県内大学等の留学生交流会を開催して学生間の交流を図る。	進学・教育部会	1回実施	2回
	2	学生による地域行事への参加	各構成員が主催するイベントや行事等で、ボランティアを募集する情報を取りまとめ、広く発信することで、地域行事への参加の機会を提供する。	地域活性化部会	—	随時

④大学等卒業者の地域就職に向けたキャリア支援

取組目標	No	取組名	課題を解決する取組概要	主幹部会	現状実績 2023年度	活動指標 2028年度
・県内学生の県内就職と定着の拡大を目指す。	1	かがわーくフェア	県内企業が参加する対面形式等での合同企業説明会を開催する。	就職・産業振興部会	3回 参加学生 人	
	2	業種別オンライン県内企業見学ツアー	香川県内企業による動画等を用いた業種別の企業説明会を開催する。	就職・産業振興部会	3回 参加学生86人	
	3	うどん県の自治体で働こう大懇談会	香川県内の自治体等の担当者やOB・OGが一堂に集まる大懇談会を開催する。	就職・産業振興部会	1回 参加学生19人	
	4	学生と県内企業との交流会	県内大学等出身の著名人による講演及び学生と若手OB・OG社員との座談会を開催する。	就職・産業振興部会	—	
	5	外国人材活用セミナー&交流会	県内中小企業に対し、外国人材の活用や雇用方法に関するセミナーを開催するとともに、外国人留学生と企業が接する機会を作る交流イベントを開催する。	就職・産業振興部会	—	

⑤地域企業がもつ魅力発信強化事業

取組目標	No	取組名	課題を解決する取組概要	主幹部会	現状実績 2023年度	活動指標 2028年度
地域企業がもつ魅力を発信して県内就職を促進する。	1	学生による企業インタビュー	高校生・大学生等が企業に出向いて経営者や従業員にインタビューをする。	就職・産業振興部会	高校生825人 大学生10人	
	2	高校・大学等のイベント等を活用した地域の魅力発信	高校、大学等のイベントに県内産業に関するブースを出展し、県内企業や団体の魅力発信に加え、ワークショップを通じた企業・事業紹介を行う。	就職・産業振興部会	1校	
	3	地元中小企業魅力発見ツアー	県内高校生や大学生を対象とする県内中小企業の見学ツアーを実施し、県内企業の魅力発信を強化する。	就職・産業振興部会	—	

⑤県内大学等と地方公共団体や産業界等との連携

取組目標	No	取組名	課題を解決する取組概要	主幹部会	現状実績 2023年度	活動指標 2028年度
大学等と産・官が連携し、地域課題の解決を図る。	1	リスクマネジメント体制の構築	災害等に対するリスクマネジメント体制を構築するため、研修会の開催や情報交換等を行う。	進学・教育部会	1回実施	1回
	2	地域課題解決に向けた共同研究	大学等のシーズを公表するなど、地域課題解決のために産官学が連携して共同研究を実施する。	進学・教育部会 就職・産業振興部会 地域活性化部会	—	
	3	学生による観光資源の情報発信等	観光等の地域資源を題材に学生らによる体験取材やインバウンド向けを含む情報発信を実施、効果的な発信のための講習会を実施する。	地域活性化部会		
	4	産学官関係者の連携強化に向けた交流促進	地域で活躍する産学官関係者や学生らがつながり、相互理解を深め、連携事業創出のための基盤づくりを進める交流会等を開催する。	地域活性化部会	1回	

※年単位のロードマップは別途作成

【参考】 ※掲載内容については香川県との調整が必要

『人生100年時代のフロンティア県・香川』実現計画（令和3(2021)年度～令和7(2025)年度）

（抜粋）

重点政策⑦

人口100万人計画

移住・定住の促進や魅力ある地域づくり、関係人口の創出・拡大、県内大学等との連携強化などに取り組み、本県への人の流れをつくり、人口が減少し続ける流れを変え、定住人口の拡大につなげます。

現状と課題

- ◇ 本県の人口は、平成12（2000）年以来、減少が続いており、令和5（2023）年4月1日現在では約92.7万人となっています。令和4（2022）年香川県人口移動調査報告では、転入者数33,645人、転出者数34,075人、430人の転出超過となっており、社会増減は転出超過傾向が続いています。
- ◇ 一方で、本県への移住者数は、令和4（2022）年度に2,499人となっており、働き方や意識の変化により地方移住への関心が高まる中、関心度やニーズに応じた施策の展開、デジタルの活用等により、移住・定住の促進に取り組み、本県への人の流れを創出する必要があります。
- ◇ 離島や過疎地域をはじめ、県下の各地域では、人口減少や高齢化により、地域を支える担い手の不足や地域社会の活力低下が懸念される状況にあります。地域住民主体の地域づくり活動の促進を図るとともに、地域外の人材も含め多様な担い手の確保・活用や、地域外の人材と地域をつなぐ中間支援組織の育成等に取り組む必要があります。
- ◇ 進学や就職の時期における若者の県内定着等の課題解決に向けて、若者が集う地域の県内大学等を基点に、地域の各主体間の連携を強化する必要があります。

【新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえた課題】

- ◇ 大都市圏への過度の集中のリスクが再認識され、地方移住への関心が高まっており、テレワークの活用を推進するなど、働き方や生活様式、ニーズの変化に対応した取組みが求められています。

取組みの方向

1 かがわの魅力の情報発信

- ◇ 移住の検討を始める方などに対して、市町や関係機関と連携した大都市圏での移住・交流フェア等の開催や、移住ポータルサイトやSNS、インターネット広告等さまざまな媒体の活用を通して、本県の魅力を情報発信します。

2 仕事や住まいのマッチング

- ◇ 移住希望者のニーズに応じた、移住・交流コーディネーターによる相談対応や関係機関と連携した就職相談、空き家バンクによる住宅の斡旋など、仕事や住まいのマッチングに取り組みます。

3 定住のサポート

- ◇ 移住された方々に安心して暮らし続けてもらえるよう、相談しやすい仕組みを整えるとともに、移住者同士のネットワークづくりが図られるよう、移住者交流会を開催するなど、定住のサポートを行います。

4 魅力ある地域づくりと関係人口の創出・拡大

- ◇ 地域コミュニティの活性化を図るため、地域住民が主体となって実施する地域づくり活動を支援し、魅力ある地域づくりを進めます。
- ◇ 地域を支える担い手の確保や中間支援組織の育成を図り、将来的な移住・定住につなげるため、関係人口と連携・協働して行う地域づくり活動を支援するほか、地域外の人々が離島等を訪れる仕掛けづくりに取り組むなど、関係人口の創出・拡大を図ります。

5 県内大学等との連携強化

- ◇ 県内大学等を基点とする産学官連携の枠組みを活用して、地域の社会経済を支える人材の育成・定着、人材が活躍する場の形成に向けて行う取組みを支援するなど、県内大学等との連携を強化し、県内大学等の拠点性や魅力の向上を図ります。
- ◇ 職業人材を育成する観点から、県内の専修学校等における地元企業等との連携による実践的な職業教育の質の向上に向けた取組みを支援します。

6 県内就職の促進

- ◇ 県内企業の人材確保拠点である「香川県就職・移住支援センター（ワークサポートかがわ）」におけるきめ細かなマッチング支援を行うとともに、合同就職説明会やセミナー等の開催、オンラインを活用した情報発信・就職支援などに取り組み、若者等の県内就職を促進します。

- ◇ 高校でのキャリア教育における、地域企業等と連携したインターンシップ、県内企業の魅力や県内就職の利点の紹介などを通じ、高校生の主体的な進路選択につなげ、次代の香川を担う人材の育成を推進します。
- ◇ 学生に本県の魅力やUターン・県内就職に関する情報を提供するとともに、「就職支援に関する協定」を締結した県外の大学と連携し、学生の県内就職につなげていきます。
- ◇ 大学等卒業後に県内就職・地元定着した方に奨学金の返還の一部免除等を行う、本県独自の「香川県大学生等奨学金制度」や地元産業界とも連携して実施する「日本学生支援機構第一種奨学金返還支援制度」の実施により、若者の地元定着を促進します。

県民等とともに推進する取組み

〔県民〕

- ・ 本県の魅力の情報発信

〔大学等〕

- ・ 県市町、企業等と連携した人材の育成・定着や地域課題の解決

〔企業〕

- ・ 県のU・J・Iターン施策への理解・協力
- ・ 求める人材像や職場の魅力の積極的な発信
- ・ インターンシップの受入れ

〔市町〕

- ・ 移住検討者等への本県の魅力の情報発信
- ・ 移住希望者へのサポート
- ・ 地域コミュニティの活性化に資する取組みや地域の特性を生かした、関係人口の創出・拡大

方向性を同じくするSDGsのゴール

本重点政策の取組みのうち、「かがわの魅力の情報発信」、「仕事や住まいのマッチング」、「定住のサポート」及び「県内就職の促進」は、『8 働きがいも経済成長も』の理念と、「魅力ある地域づくりと関係人口の創出・拡大」は、『11 住み続けられるまちづくりを』の理念と、「県内大学等との連携強化」は、『4 質の高い教育をみんなに』及び『11 住み続けられるまちづくりを』の理念とそれぞれ方向性が同じです。また、香川県大学生等奨学金制度等の実施は、『1 貧困をなくそう』及び『10 人や国の不平等をなくそう』の理念と方向性が同じです。



別冊：各論編 第1章 施策体系（施策の総合的展開）の関連施策

- 29 移住の促進
- 30 若者の定住促進
- 31 地域を支える活動の促進
- 32 県内大学等の充実強化
- 33 県内大学等との連携強化